

いまいは今
vol.160

発行 今井町並み保存会
発行日 平成25年10月1日
電話 0744-22-1128
http://www.3kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

晩成小学校4年生による

社会科見学が町内でありました

9月12日(木)に榎原市立晩成小学校4年生による社会科見学が実施されました。

今井町は奈良県内小学校の社会科副読本である『奈良県のくらし』内で紹介されており、これまでも市内外の学校から数多くの校外学習の希望が今井町並み保存会に寄せられ、すでに2校の児童たちが町を訪れています。



今回の児童たちは、どのようなことを勉強したのでしょうか？案内を担当した若林会長に報告していただきます。(原文ママ)

晩成小学校4年生45名が社会科の勉強として先生に引率されて今井町を訪問してく

れました。

保存会では私と井上芳光をリーダーに2班に分けて大村副会長、西川、若林副理事がサポートする構成で対応しました。

まず、華豊で模型を囲み、今井町の全体を説明、全員メモを取り出し、一言も聞き漏らさないぞとばかり、話に聞き込んでくれる。

東西600メートル、南北310メートルの規模や、今井札には特に関心が持てたようだ。

町中へは中蘇武から入り、高木家や河合酒造前を、家並や、つし二階、格子の話をしながら、辻辻で少しずつ道が変化しているよう、電柱の地中化などを話しながら福念寺境内に入り、寺内町のお話をし、今西家へ。

今西家では小さい子供たちのために大戸を大きく開けて出迎えていただき、子供たちは驚きの声を上げながら2班が合流して家の中へ入っていった。



お白洲の高台に上らせていただき、今様の裁判を再現して、朝からここまでの子供たちの行動を裁判風に評価してみた。

ここで子供たちに感じてもらえたのは今井町では、自動車や自転車の人は通行人が気づいて道を開けるまで待つてくれること、道にこみが落ちていないこと。

ではみんなはどうすればいいの？その後の

本町筋から旧米谷家住宅までは町歩きでは素早く道を開ける賢い行動をとってくれ、お互いの譲り合いを体感してくれたようだ。

旧米谷家住宅ではかまどと井戸の話が多くしたが、特に井戸水汲みは好評で体験させてあげる人数が少なかったのはかわいそうだったが、終了時間が迫り、打ち切らざるを得なかった。

今回の案内は小学4年生ということで、わかりやすく言葉を置き換えることに神経を使ったが、内容的には、

- (1) 重要文化財の町家の見学
- (2) 今井の町並み保存がなぜ必要なのか
- (3) 町並み保存会の活動内容や保存のために行っていること
- (4) 町家に住むいいところや大変なところを中心におもてなしや、気づき、思いやりなどが育つ環境づくりに頑張っている保存会活動を理解してもらえる配慮をした。

次世代を担う小さい子供たちこそ、宝物、本物の汗を流せる行動を…と頑張っている姿を少しは感じてくれたかな？

私たち今井町並み保存会は、「町歩き勉強会」のような大人向けの学習会以外にも、このような社会科見学をはじめとする校外学習を通じて、児童や生徒たちに「わが町今井」を知ってもらう機会を増やそうと考えています。ぜひとも今井町住民の皆様にも、ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

HANARART2013

今井町内にて開催中です



先月号でもお伝えしておりますように、「奈良・町家の芸術祭 HANARART2013」が開催されて

います。(6日まで)

今回の特色は「玉手箱」とよばれるイベントがあり、先月号でもいくつか紹介しましたが、この号でも2件の会場をご紹介します。

・JR万葉まほろば線土手 羊プロシエクト

山添村・めえめえ牧場の羊たちが4度目の来町、これにあわせて山添村と今井町の子どもたちの絵画交流を予定、すでに山添村では、神野山観光協会が絵画募集を始められており、線路沿いのフェンスに展示されることになっています。また、期間中の10月2日(水)には「羊の毛刈り実演」を開催します。(10時、15時の2回)

・千葉大学工学研究科 福川研究室

「観光客と一緒に長屋の改修」

今西家信家を利用しての改修作業を見てもらいます。この催しを担当するのは今井町並み散歩や灯火会にも長年協力してくださる千葉大学福川研究室の方たちです。

いずれも住民や観光客との「交流型イベント」

ト」ですので、多くの人たちのご参加を期待しています。

なお、千葉大学福川研究室の大学院生・砂場雄一朗さんからは8月の灯火会の感想も届けていますので紹介しておきます。

「灯火会の竹を切りに吉野へ行ったり、またろうそくを一つずつ並べたりと準備から片付けまで貴重な体験をさせていただきました。私自身が並べたろうそくが灯り、このきれいな町並みを彩っているのを見てその準備の疲れなどは、満足感に変わりました。屋間と違う顔を見せる今井の町並みがとてもきれいで改めて全国に誇れる町並みだと感じます。また暑い中、一緒に準備した今井町の皆様の行動力と元気に驚かされました。来年もぜひ今井灯火会に参加するために今井町に帰ってきます。」

ほっとする秋の夜のおたのしみ

まちづくり亭今井寄席

恒例となってきた「まちづくり亭今井寄席」の開催日が決まりました。今年も奈良大学落語研究会「古都家」のみなさんが熱演してくださいませ。ホットするひとときが心にゆとりを与え、明日への力になると思います。

題目

開 口「米揚げ箆」

二つ目「つる」

モタシ「黄金の大黒」

演 者

古都家ろはす

古都家路棧貫

古都家満弘

ト リ「向う付け」

古都家笑路

・開催日 10月13日(日)

・開催時間 午後7時(開場:6時30分)

・会場 今井まちや館

※観覧ご希望の方は今井まちづくりセンターまでご連絡ください。(☎ 22・1128)
当日申し込みも受け付ける予定です。

第3回お寺で「コンサート」開催決定

10月27日(日)午後1時30分(開場:1時)から「稱念寺で音楽と造形」が開催されます。

誰もが懐かしく思う曲をいろんな演奏方法で楽しませてくれますよ。是非ご参加を!

会 費 2000円(お抹茶とお菓子付)

※11月3日まで造形展(無料)も開催。

今井往来

10月19日(土)・20日(日)

今井町・兵部町秋祭り

編集後記

9月19日、中秋の名月の下、今井蘇武橋公園で約200名の方々が箏の音色を楽しんだ。この催しは自治会の公民館活動の一環として開催されたもので、町並み散歩でも例年演奏していただいている数内先生率いる勝美会の皆さんがシブリの映画音楽や唱歌などを披露された。

台風一過、轟々と流れていた飛鳥川も今宵は静かで、箏の演奏に耳を傾けていた。

大自然の神秘に感謝。